

2015年3月

日本の各地に、もの作りの新しい風。  
産地に、人に、素敵な出会いがありました。



■販売期間：4月1日（水）→21日（火）

■販売店舗：高島屋日本橋店、新宿店、玉川店、横浜店、大阪店、京都店

日本の各地で育まれてきた確かな「技」、伝統の「技」、匠の「技」、「技」が作り出す「メイドインジャパン」が、今の感性を吹き込むデザイナーやテクノロジーに出会って、ますます新しい魅力を帯びてきています。

高島屋では、伝統の技にフォーカスしたオリジナル企画品を集めた『NIPPON ものがたり』を、昨年春・秋に展開し、お客様より大好評いただきました。

この春は、その第3弾として、4月1日から3週間にわたり、新作をご提案いたします。婦人・紳士のファッション、呉服、リビング用品、食料品まで多岐にわたって、日本各地の「技」をご紹介します。

また、「NIPPON」の魅力をお届けしたいとの思いから、外国のお客様にもお楽しみいただけるよう、日本語、英語、中国語を並列して表記した商品カタログもご用意いたしました。



## 日本の伝統染色「藍」。深く美しいブルー。

古代から、染料になる植物として日本で広く栽培された藍。伝統の藍染を、現代の暮らしで使いやすい雑貨として表現。

### <HIROAN+SUKUMO Leather>

藍の本場徳島で、名人が育てる本藍を、京都の伝統技術で革を染め上げ、日本を代表する財布職人が仕上げました。

※上から時計回り、小銭入…10,800円、  
長札…32,400円、名刺入…15,120円、  
純札…21,600円

※価格は消費税を含む総額にて表示しております。

## ジャパン デニム。ファッション・ウェーブへ

1960年代初頭、日本で最初の国産ジーンズを作ったことで「デニムの聖地」と言われている、岡山県倉敷市児島地区。技術力の高さと国内外から多くの注文を受け、現在では、国産ジーンズの4割を手掛ける一大産地となっています。国内はもとより、海外からも多くのアパレル関係者やジーンズ愛好者が訪れています。この度、この岡山産デニムを中心に、繊細で美しいジャパンデニムの魅力を多彩なアイテムによってご紹介いたします。



<ティーマット マサキ パリ>  
高島屋限定 シャツ…30,240円  
婦人服「スタイル&エディット」



<08 サーカス>  
高島屋限定 シャツ…35,640円  
婦人服「スタイル&エディット」



<Rivora リヴォラ>高島屋限定  
紳士アロハシャツ…25,920円

デニムに自然な和柄が溶け込む新しい感性のアロハシャツです。飛び立つ雁の群れは、望郷の念を表現しています。

紳士服「CS ケーススタディ」

## 京友禅の老舗「千總」×「カハラ」、「アイランドスリッパ」



<KAHALA>高島屋限定  
紳士アロハシャツ…各 23,760 円  
紳士服「CS ケーススタディ」

ハワイのリゾートウェアとして定番のアロハシャツ。19世紀の終わりからハワイに移住した日本人が持参した着物の生地で作ったことにルーツがあることは、あまり知られていません。いまでは、花や果物など南国ムードのある柄が主流となっていますが、実は、最初は着物の柄だったのです。また、高級・高品質で定評がある世界的リゾートサンダルブランド「アイランドスリッパ」も、日本からハワイに移住した本永武蔵氏が創業しました。

そのルーツを振り返り、紹介するものとして今回、460年の歴史を持つ京友禅の千總が「ハワイの波」をテーマとし、伝統的な着物柄のイメージはそのままに、現代的な解釈からデザインしたオリジナルの図柄でアロハシャツとサンダルを作りました。



<アイランドスリッパ>高島屋限定  
サンダル (22~28cm) …各 18,360 円  
※紳士靴売場にて販売

千總のアーカイブスから「鈴蘭」柄を選んで、フランス在住の日本人デザイナー・ヤス氏がデザイン。革にプリントし、マカロンカラーと組み合わせた春らしいモード感あふれるバッグです。

<ミチノ>高島屋限定  
バッグ (山羊革) …各 162,000 円  
「サロン ル シック セレクト」  
(日・横・大阪・京)



## 「千總」×「ミチノ」